# 2022

# 総会資料

Junior Chamber International Minamisatsuma

JCI ™

724

2022.1.28（金曜日）

公益社団法人 南さつま青年会議所

2022 年 1 月 28 日
南さつま商工会議所 3 階・各自自宅等
19:00～
（司会　枦川　貴史　）

# 2022 年度（公社）南さつま青年会議所
# １月例会・通常総会　式次第

１．開会宣言
２．国歌・ＪＣソング静聴
３．ＪＣＩクリード朗読
４．ＪＣＩmission・ＪＣＩvision 朗読
５．ＪＣ宣言並びに綱領・スローガン朗読
６．理事長挨拶
７．オブザーバー紹介
８．資料確認
９．議事録作成人並びに議事録署名人の指名
１０．報告事項
　１）副理事長報告
　２）専務理事報告
　３）委員会報告
　４）出向者報告
　５）その他
１１．議長選出
１２．定足数の確認
１３．議題の決定
１４．議題審議
　第一号議案　2021 年度事業報告（案）に関する件
　第二号議案　2021 年度正味財産増減補正予算（案）に関する件
　第三号議案　2021 年度正味財産増減計算書（案）に関する件
　第四号議案　2022 年度役員名簿（案）に関する件
　第五号議案　2022 年度委員会構成図（案）に関する件
　第六号議案　2022 年度事業計画及び運営方針（案）に関する件
　第七号議案　2022 年度正味財産増減予算書（案）に関する件
　第八号議案　その他
１５．新入会員バッジ贈呈
１６．卒会者への感謝状
１７．卒会者からの記念品贈呈
１８．2021 年度優良出席者会員発表
１９．2021 年度役員への感謝状
２０．2021 年度理事長挨拶
２１．退職事務局員への感謝状
２２．出席率発表
２３．その他
２４．監事講評
２５．閉会宣言

## ＪＣソング

1.　ＪＣ ＪＣ ＪＣ
　世界を結ぶ　若き団結
　新しき世紀の　希望となりて
　永遠に繁栄えん　我等の集い
2.　ＪＣ ＪＣ ＪＣ
　奉仕の理想　探求めつつ
　祖国の進歩の　力となりて
　先駆けゆかん　我等の集い

## ＪＣＩクリード

**The Creed of Junior Chamber International**

We Believe;
That faith in God gives meaning
and purpose to human life ;
That the brotherhood of man
transcends the sovereignty of nations ;
That economic justice can best be won
by free men through free enterprise ;
That government should be of laws
rather than of men ;
That earth's great treasure lies in
human personality ; and
That service to humanity is the best work of life.

## ＪＣＩ　Mission

To provide development opportunities
That empower young people to
create positive change

## ＪＣＩ　Vision

To be the leading global network of young active citizens

## ＪＣ宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

## 綱　領

われわれＪＡＹＣＥＥは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者相集い、力を合わせ
青年としての
英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう。

二〇二二年度 公益社団法人　南さつま青年会議所スローガン

# 守　破　離

～本質を忘れず、変化を受け入れ、新たなＪＣを創ろう～

# 目　次

１月例会・通常総会　式次第・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２０２２年度（公社）南さつま青年会議所スローガン・・・・・　２

目　次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

第一号議案　２０２１年度事業報告（案）・・・・・・・・・・・　５～１２

第二号議案　２０２１年度正味財産増減補正予算（案）・・・・１３～１５

第三号議案　２０２１年度正味財産増減計算書（案）・・・・・１３～１５

第四号議案　２０２２年度役員名簿（案）・・・・・・・・・・・１７

第五号議案　２０２２年度委員会組織図（案）・・・・・・・・・１８

第六号議案　２０２２年度事業計画及び運営方針（案）・・・・１９～２８

第七号議案　２０２２年度正味財産増減予算書（案）・・・・・・２９

第八号議案　その他

# 2021年度

# 報　告　編

1年を振り返って

2021年度 公益社団法人 南さつま青年会議所
理事長　下舞　恵介

2021年度は2020年度から引き続きコロナウイルスによる影響が出た一年となりました。例年 1 月に開催されている南さつま青年会議所主催の新春賀詞交歓会を中止とさせていただきました。今まで行えていたことが出来ないという状況を経験し歯がゆく思いました。コロナウイルスの影響拡大により、全国各地に緊急事態宣言が出され、鹿児島県においてもまん延防止等重点措置が適用され、状況を注視しながら青年会議所活動・運動を行うことの難しさに直面いたしました。本年度のスローガンは「動き出そう。ゼロをイチにしよう。」と掲げさせていただきました。コロナの状況でも行動をしよう。そして、経験していないことに挑戦しようという想いを込めました。コロナの影響でイベントの中止や変更が続く中で開催に至ったのが、5月に行われた吹上浜砂の祭典です。2021年度の砂の祭典は会場が例年行われていた砂丘の杜きんぽうから市役所を中心とした本町通りや加世田麓地区などの「まちなか」に移動しての開催となりました。南さつま青年会議所はほんまち夢パークにて、ブースを構えてSDGs普及啓発活動を行いました。感染対策を行った上で多くの市民を対象とした事業を久しぶりに開催出来たことに感謝すると共に、SDGs の認知度、理解度を高める活動が出来ました。

南さつま青年会議所は南さつまの魅力を発信していく必要があります。これまでも、ホームページや SNS といった媒体を使用して発信はして参りましたが、本年はそれらに加えてYouTubeによる動画配信という試みに挑戦しました。南さつまのイベント、企業、人といった内容が伝わる動画を作成し配信しております。言葉では伝わりにくいことも、映像とすることで、より多くの方に南さつまのことを知ってもらうきっかけになればと考えております。

近年、日本各地では大規模な災害が発生しております。南さつまの地でも、こうした災害が起きないとも限りません。そこで、南さつま市社会福祉協議会と南さつま青年会議所は災害時相互協力協定書を締結致しました。この協定により、青年会議所は大規模な災害が発生した場合に設置されるボランティアセンターの運営に携わることとなりました。万一の場合に、南さつまの安心安全に寄与することが出来ることとなりうれしく思います。

青年会議所の活動・運動が出来ているのは、支えてくださった多くの団体や地域の方々があってのことだと一年の活動・運動を通して改めて感じました。青年会議所にご支援・ご協力頂いた皆様方に御礼申し上げます。青年会議所は明るい豊な持続可能な社会実現に向けて引き続き活動・運動を続けて参ります。最後に、理事長としての役割を全う出来たのは支えて頂いたメンバーの支えがあったからです。1年間本当にありがとうございました。

■執行部

専務理事　石堂　佑典

●2 月例会

例年、2 月の例会は南薩 3LOM 合同でブロック会長公式訪問例会を開催しておりますが、新型コロナ感染拡大防止のため、各 LOM での開催となりました。通常の例会の内容に加えて、ブロック協議会の PR 動画を観ることで本年度のブロック協議会の活動・運動も伝える事が出来、南さつま青年会議所から出向している川原委員長の委員会に関しても LOM 内での協力体制を作る事が出来ました。

●4 月例会

昨年中止となった JC シニア交流会を開催いたしました。当日は時間を短縮してではありましたが、シニア会の方々と合同でバーベキューを行う事ができました。現役メンバーと先輩方を同じテーブルにセッティングすることにより、お互いの距離を縮め、青年会議所活動について語らう事ができました。今年行う事業の紹介を行い、ご理解・ご協力をいただくこともできました。

●8 月例会・災害協定についての勉強会

8 月は新型コロナウイルスの感染が県下でも猛威を振るっていたこともあり、Web での開催となりました。例会では、理事長の話をしっかりと聞くことから始まり、各委員会より今後行う例会・事業を各メンバーに報告し、今後進むべき道の再確認ができ、メンバーそれぞれが本年度の活動・運動を新たに考えるいい機会になりました。

例会内事業として社会福祉法人南さつま市社会福祉協議会と社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会の方にご足労いただき、災害協定の意義と有用性について講義いただき、学ぶことができました。

●災害時相互協力協定締結式

11 月 26 日に社会福祉法人南さつま市社会福祉協議会と災害時相互協力協定書の締結を行いました。近年、毎年のように日本各地で大規模な災害が発生しており、いつ私たちのまちで地震や豪雨による洪水といった自然災害が発生するかわからない状況です。今回の協定書の締結により、有事の際に設置される災害ボランティアセンターの手伝いをスムーズに行えるように日常の訓練や情報共有を定期的に行い、市民の皆さんが安心してこのまちで生活できるように努めて参ります。

●12 月例会・忘年会

本年度最後の例会を担当させて頂きました。1 年の締めくくりと卒会者への感謝の気持ちを

込めて例会を行いました。例会では、下舞理事長の本年度1年間の想いを聞くとともに、次年度に繋がる12月例会となり、卒会者の2名には、これまでの青年会議所活動への感謝の想いを伝える事ができました。また、コロナ禍で本年度もWebでの例会が多く久しぶりにメンバーの顔を見て話すことができました。100%とはなりませんでしたが最後の例会として良い締めくくりとなりました。ご協力いただいたメンバーの皆様に感謝申し上げます。

●対外紙

対外紙の発行により、公益社団法人南さつま青年会議所のことは勿論、2021 年度の事業・成果等を一人でも多くの皆様に認知して頂く事が出来ました。また、2021年度下舞理事長・2022年度是枝理事長の挨拶、新入会員5名分（東福君、相星君、枦川君、柴田君、古木君)、卒会者2名(山下君、米森君)の挨拶などを掲載する事が出来ました。さらに今後、会員拡大にも繋げられる手段として南さつま全域および南九州市川辺町、日置市吹上町で発刊される新聞の折込みチラシ主要5紙を投函し､たくさんの方々に読んでもらう事が出来ました。

■ゼロから動け！南薩成長促進委員会

委員長　福島　大

●2021 年度　新春賀詞交歓会

2021 年度、下舞　恵介理事長のもと南さつま青年会議所メンバーの最初の事業として、新春賀詞交歓会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑みて、参加者とメンバーの安全を優先し、やむなく中止することにしました。

●3 月例会・JC 勉強会

今回の例会は現地と web のハイブリット開催となりました。

例会内事業として米森監事に講師をお願いし、アカデミーメンバー向けの JC 勉強会を開きました。メンバーも真剣に聞いており、講師の言葉をメモするメンバーも見受けられました。講師の説明や過去の写真を見て、JC 事業の楽しさや流れや在り方を伝える事が出来ました。

●10 月例会

今回も例会は現地と web のハイブリット開催となりました。

例会内事業としてキャラバンでお越しいただいていた、鹿児島ブロック協議会の吉留会長と川原委員長に講師をお願いし、会員拡大の意義や方法についてのセミナーを行いました。メンバーも真剣に聞いており、例会終了後もセミナーで勉強した時の意見が多く出ていました。JC のこれからについて考えさせる事が出来ました。

●ハロウィン

今年もコロナ禍が続いていましたが、去年以上のハロウィン目標にして実行委員会で計画を練っていましたが、全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置・南さつま市でのコロナ感染拡大などにより会議も出来ず、やむを得ず中止となりました。しかし、少しでもこのまちを元気づけたいという思いから飾り付けだけの開催となりました。

準備では JC メンバーはもちろん、振興組合や商工会議所青年部、観光協会の方と多くの方と協力し飾り付けました。コロナ禍でイベントの中止が続いていたので、見に来ていただいた人達に楽しんでいただきました。

●動画配信事業　なんさつ応援番組　『JC なんさつチャンネル』

コロナの感染拡大により、当初の計画通りにいかない状況が続きました。そこでメンバーの皆様に助けていただき、なんとか事業として発足することが出来ました。しかし、まん防が解除されてからも外部との接触を極力控えるところが多く、取材許可をもらっていた所も中止になり、計画通りにいきませんでした。更にまん延防止のため会議が出来ず、メンバーをうまく使う事が出来なかったが、メンバーを対象に行ったなんさつクイズ大会の撮影などは、メンバーから「楽しかった」という声もいただき、少しでも JC 活動に想いが出てくれてよかったと思います。

今後、なんさつや青年会議所の広報などを行う一つとして、ゼロをイチに出来たと思います。

■総務委員会

委員長　松元　将太

●総合資料

2021 年度総合資料は、賛助会員、特別会員、市役所等外部協力団体に、2021 年度の理事長所信、事業計画、組織図、予算書、名簿、2020 年度事業報告、定款などの基本的資料を１冊に集約し、配布しました。また、メンバーにおいてはよりよいＪＣ活動を行うためのツール本として活用できる資料が一人ひとりに渡す事が出来ました。

●1 月例会・通常総会

１月通常総会を行い南さつま青年会議所メンバーに 2020 年度の事業報告書、収支決算書を審議し承認して頂く事ができました。また、2021 年度役員名簿(案)、組織図(案)、事業計画及び運営方針(案)、収支予算書の承認を得る事ができ一年間ＬＯＭの円滑な活動が出来るようご理解して頂きました。ZOOM で賛助会員、特別会員にご参加いただき昨年の報告、本年の方針を示すことができました。例会では新入会員バッチ贈呈、卒会者への感謝状及び記念品贈呈、優良出席者会員発表及び記念品贈呈、前年度役員への感謝状贈呈を行い労を労う事ができました。

●砂の祭典関連事業

ゴールデンウィークの 3 日間では M-Lab の協力要請を受け、本町公園で射的とストラックアウトを実施致しました。SDGs の認知度向上を目的にポップの製作、また SDGs の 12 項「つくる責任つかう責任」を実現する為、射的ではメンバーの使わなくなった私物や企業から頂いたノベルティなどを景品にすることに致しました。それによりメンバーとブースを訪れて頂いた多くの市民へ SDG s の周知ができました。

●9 月例会・通常総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、例会・通常総会を会場と Web のハイブリット開催で実施いたしました。特別会員や賛助会員にも Zoom の案内をし、参加いただきました。例会の中では下舞理事長の挨拶に始まり、各委員会より報告することが出来ました。また、総会では特別会員の見守る中で、2022 年度の理事役員（案）の承認いただくことが出来ました。さらに、2021 年度新入会員の相星君、枦川君、東福君に新入会員の挨拶をしてもらい、南さつま青年会議所のメンバーとしての第一歩を踏み出す機会ともなりました。

●11 月例会

今回も例会は現地と web のハイブリット開催となりました。例会では理事長の話をしっかりと聞くことから始まり、各委員会より今後行う例会・事業を各メンバーに報告し、今後進むべき道の再確認ができ、メンバーが本年度の活動・運動を考えるいい機会になりました。また、本年度卒会予定の隈元直前と米森監事に 3 分間スピーチを頂き、次年度から JC を引き継いでいく我々後輩会員に「JC たる姿」を見せて頂きました。本会の「司会」、「ＪＣＩクリード朗読」と「JCImission 並びに JCIvision 朗読」、「JC 宣言並びに綱領スローガン朗読」を入会間もない枦川君、相星君、久保君に任せて経験頂く事ができました。

# 2021年度事業経過報告

| 年月日 | 事業 | 場所 |
|---|---|---|
| 1月　4日(月) | 年頭祈願 | 竹田神社 |
| 〃 | 新春賀詞交歓会・新年会（中止） | 市民会館 |
| 6日(水) | 三役会 | 南さつま商工会議所 |
| 11日(月) | 公益社団法人川内青年会議所2021年度祝賀会 | SSプラザせんだい |
| 14日(木) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 15日(金) | 三役会2020年度 | 〃 |
| 20日(水) | 2020年度第13回理事会 | 〃 |
| 〃 | 2021年度新年決起大会　一般社団法人さつま出水青年会議所 | ホテルキング |
| 〃 | 公益社団法人鹿児島青年会議所新年式典 | 城山ホテル鹿児島 |
| 21日(木) | 「2021吹上浜砂の祭典」第2回財務委員会 | あんぼう21 |
| 22日(金) | 令和2年度南さつま海道産業振興促進協議会研修視察（23日土まで） | 宮崎県日向市油津商店街～飫肥城下町の街歩き |
| 〃 | 京都会議　(23日まで) | |
| 〃 | 第166回総会 | ZOOMによるオンライン |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区内会員会議所第1回会員会議所会議 | 〃 |
| 26日(火) | 万世特攻慰霊碑奉賛会理事会 | あんぼう21 |
| 〃 | 三役会 | 南さつま商工会議所 |
| 27日(水) | 1月例会・総会リハーサル | 〃 |
| 29日(金) | 「2021吹上浜砂の祭典」役員会及び実行委員会 | あんぼう21 |
| 〃 | 1月例会・総会 | 南さつま商工会議所 |
| 2月　2日(火) | 「2021吹上浜砂の祭典」第1回イベント・物資部会 | あんぼう21 |
| 3日(水) | 理事会 | ZOOM |
| 〃 | 2021吹上浜砂の祭典第1回砂像部会 | あんぼう21 |
| 8日(月) | 「2021吹上浜砂の祭典」第6回実施推進本部会議 | 〃 |
| 16日(火) | 2月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 18日(木) | ～観光ホスピタリティ研修～　知るだけで視点変わる！？ | ZOOM配信 |
| | 　ーその先にある暮らしやすい地域を目指してー | |
| 24日(水) | 三役会 | ZOOM |
| 25日(木) | 第2回会員会議所会議 | 国際交流センター |
| 3月　1日(月) | サイクルシティ南さつま推進関係者講習会 | かせだドーム周辺地域 |
| 3日(水) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 8日(月) | ゼロから動け！委員会 | 〃 |
| 9日(火) | 3月例会 | 〃 |
| 19日(金) | 市行政懇談会 | 南さつま商工会議所 |
| 23日(火) | 三役会 | 〃 |
| 24日(水) | 会員拡大セミナー「学べば変えられる会員拡大の起点となれ！」 | ZOOM配信（南さつま商工会議所） |
| 〃 | 鹿児島ブロック会員拡大セミナー　リモート | 南さつま商工会議所 |
| 25日(木) | 第3回会員会議所会議 | ホテル京セラ |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会 | 〃 |
| | 　2021年度「会頭公式訪問例会」 | |
| 27日(土) | 公益社団法人日本青年会議所第167回総会 | 国立京都国際会館Main Holl及びWEBE |
| 4月 2日(金) | ケビン・ヒン氏との意見交換会テーマ「JCI　RISE」の推進及び実践 | ZOOM配信 |
| 〃 | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 9日(木) | 4月例会「JC・シニア交流会」 | 本町夢パーク |
| 11日(日) | 万世特攻慰霊碑第50回慰霊祭 | 万世特攻慰霊碑「よろずよに」 |
| 14日(水) | 企業と地域が儲かる新しい人材活用の形～複業人材活用セミナー | ZOOM配信 |
| 15日(木) | 第3回財務委員会 | あんぼう21 |
| 20日(火) | 令和2年度南さつま友好交流推進協議会収支決算監査 | 〃 |
| 21日(水) | 三役会 | 南さつま商工会議所 |
| 22日(木) | 第4回会員会議所会議 | 宝山ホール |
| 〃 | 令和3年度サイクルシティ南さつま推進協議会総会 | あんぼう21 |
| 〃 | 令和3年度南さつま友好交流推進協議会 | 〃 |
| 23日(金) | ～ICT時代の～　ビジネスマナー実践研修会 | 南さつま商工会議所 |
| 24日(土) | 公益社団法人日本青年会議所2022年度第71回全国対話集会 | 大分商工会議所　リモート観覧 |
| 5月　1日(金) | 砂の祭典　3日まで | ほんまち夢パーク |
| 6日(木) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 7日(金) | 令和3年度南さつま献血推進協議会 | あんぼう21 |
| 10日(月) | 5月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 11日(火) | 南さつま市・三井住友海上火災保険株式会社「包括連携協定書」締結式 | あんぼう21 |
| 13日(木) | 南さつま海道産業振興促進協議会 | 南さつま商工会議所 |

| | | |
|---|---|---|
| 24日(月) | 三役会 | 〃 |
| 27日(木) | 第5回会員会議所　第2回鹿児島強靭化会議 | 鹿児島国際交流センター多目的ホール |
| 6月　2日(水) | 令和3年南さつま市民活動応援事業審査会 | 本庁会議室2-6 |
| 3日(木) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第27回会員親睦ゴルフ大会 | 湯の浦カントリー倶楽部 |
| 4日(金) | 第4回財務委員会 | あんぼう21 |
| 9日(水) | 6月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 11日(金) | 「2021吹上浜砂の祭典」第9回実施推進本部会 | あんぼう21 |
| 15日(火) | 第26回会員親睦ボーリング大会 | ライフインボール |
| 17日(木) | ゼロから動け！委員会 | 南さつま商工会議所 |
| 23日(水) | 三役会 | 〃 |
| 24日(木) | 公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会 | ZOOM配信 |
| | 2021年度第1回次年度選挙委員会及び第6回会員会議所会議 | |
| 29日(火) | 臨時三役会 | 南さつま商工会議所 |
| 7月　2日(金) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 5日(月) | 南さつまフェスタふるさと総踊り実行委員会 | あんぼう21 |
| 6日(火) | 社会教育委員 | 市民会館 |
| 7日(水) | 南さつまハッピーハロウィン実行委員会 | Food＆Drink Garbo |
| 〃 | 理事長監事選出委員会 | あしびな |
| 8日(木) | 吹上浜砂の祭典実行委員会役員会 | あんぼう21 |
| 9日(金) | 7月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 令和3年度「市長と商工会議所会員と語る会」 | 〃 |
| 10日(土) | 第47回鹿児島ブロック大会in新大隅Web大懇親会　～一期一会～ | ZOOM |
| 13日(火) | ゼロから動け！南薩成長促進委員会 | 南さつま商工会議所 |
| 14日(水) | 理事長監事選出委員会 | でめきん |
| 16日(金) | 公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会2021年度第2回会員会議所会議 | ハイブリッド開催　ローズホテル横浜2F |
| 17日(土) | サマーコンファレンス2021「彩の結節点」　18日まで | パシフィコ横浜 |
| 18日(日) | 「2021吹上浜クリーン作戦　4名参加 | 新川海岸及び万ノ瀬川河口周辺 |
| 21日(水) | 令和3年度薩摩半島横断道路建設促進協議会総会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 理事長監事選出委員会 | なべしま |
| 27日(火) | 令和3年度南さつま河川・海岸環境保全対策協議会総会 | 〃 |
| 〃 | 令和3年度南さつま地域資源活用促進協議会総会 | |
| 〃 | 三役会 | 〃 |
| 29日(木) | 第7回会員会議所会議 | ZOOM |
| 30日(金) | 令和3年度南さつま海道産業振興促進協議会総会並びに現地視察 | 亀ヶ丘 |
| 8月　3日(火) | 全国一斉！Web新入会員セミナー　8/3～8/5日まで | WEB |
| 4日(水) | 令和3年度南さつま海道鑑真の道歩き実行委員会総会 | ふれあいかせだ |
| 〃 | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第1回南さつま市生涯推進会議 | あんぼう21 |
| 10日(火) | 8月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 2022吹上浜砂の祭典第1回検討委員会 | 旧スタジオ21 |
| 13日(金) | 8月臨時会員会議所 | ZOOM |
| 24日(火) | 三役会 | WEB |
| 27日(金) | 九州コンファレンス2021in飯塚G77～GOLF　SPECIAL　FEELING～(中止) | 麻生飯塚ゴルフ倶楽部 |
| 28日(土) | 公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会九州コンファレンス2021in飯塚　29日まで | イイズカコスモスコモン |
| 9月　2日(木) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 4日(土) | 第71回大分大会対話集会会場　昭和電工ドーム大分B1-408 | リモート観覧YouTubeLive配信 |
| 6日(月) | 9月例会・総会リハーサル | 南さつま商工会議所 |
| 7日(火) | 鹿児島ブロック協議会会員の質的向上事業躍進するJAYCEEへ | Web会議 |
| | ～事業構築を通じた会員の質的向上～　第1部(7日)第2部(18日) | |
| 9日(木) | 9月例会・総会 | Web会議 |
| 16日(木) | 2022吹上浜砂の祭典第2回検討委員会 | あんぼう21 |
| 21日(火) | 第1回次年度理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 22日(水) | 第1回南さつま市男女参画共同参画審議会 | あんぼう21 |
| 〃 | ゼロから動け！委員会 | 南さつま商工会議所 |
| 24日(金) | 三役会 | 〃 |
| 29日(水) | 臨時三役会 | 〃 |
| 30日(木) | 第8回会員会議所 | WEB |
| 10月　4日(月) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第2回次年度理事会 | 〃 |
| 7日(木) | 第70回全国体会とちぎ宇都宮大会　10日(日)まで | WEB上 |

| | | |
|---|---|---|
| 8日(火) | 10月例会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 令和3年度南薩地区社会教育委員研修会 | 知覧文化会館2F |
| 〃 | 2022吹上浜砂の祭典実施推進本部員の委嘱状交付及び第1回実施推進本部会議 | あんぼう21 |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所第168回総会 | 宇都宮市文化会館及びWEB上 |
| 10日(日) | 公益社団法人日本青年会議所第70回全国大会とちぎ宇都宮大会「2022年度スタートアップセッション | WEB上／事業後アーカイブ配信 |
| 13日(水) | 令和3年度第2回南さつま市社会教育委員の会・公民館運営審議会 | 南さつま市民会館2F会議室 |
| 18日(月) | 第3回次年度理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 22日(金) | 一般社団法人宮崎青年会議所70周年記念式典 | 宮崎市民文化ホール　大ホール |
| 23日(土) | ハロウィン | ポシェット広場 |
| 26日(火) | 三役会 | 南さつま商工会議所 |
| 28日(木) | 第9回会員会議所 | ホテルオートリ |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会質的価値 | ホテルオートリ、ZOOM |
| | 創造委員会かごしまワーケション会議in錦江町　2021・2022理事予定者 | |
| 11月　1日(月) | 2022吹上浜砂の祭典愛2回実施推進本部会議 | あんぼう21　　2階防災会議室 |
| 2日(火) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 6日(土) | 公益社団法人大島青年会議所創立60周年記念事業・記念式典並びに祝賀会 | 奄美三羊島ホテル |
| 7日(日) | 公益社団法人日本青年会議所2024年度第73回全国大会主管立候補青年会議所「対話集会」 | WEB視聴 |
| 8日(月) | 第4回次年度理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 9日(火) | 11月例会 | 〃 |
| 12日(金) | 公益社団法人川内青年会議所創立50周年基調講演・記念式典 | SSプラザさつませんだい |
| 15日(月) | ゼロから動け！　　委員会 | 南さつま商工会議所 |
| 19日(金) | 次年度青少年委員会 | 〃 |
| 24日(水) | 三役会 | 〃 |
| 25日(木) | 南さつま海道鑑真の道歩き第1回企画運営委員会 | あんぼう21 |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会2021年度ファイナル | のがみプレジデントホテルハイブリッド開催 |
| | 2022年度予定者フォーラム | |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会 | のがみプレジデントホテルハイブリッド開催 |
| | 2021年度第3回会員会議所会議 | |
| 〃 | 九州防災減災対策協議会防災ネットワーク連携協定調印式 | のがみプレジデントホテルハイブリッド開催 |
| 26日(金) | PPC会議 | ガルボ |
| 〃 | 災害時相互協力協定書締結式 | あんぼう21 |
| 28日(日) | 吹上浜清掃活動（M-lab, ロータリークラブ共同） | 吹上浜 |
| 〃 | 2021年度　南薩3ロムトライアングル | 枕崎港内 |
| 29日(月) | 南さつま海道産業振興促進協議会役員会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第10回会員会議所会議 | 屋久島町商工会　安房支所 |
| 30日(火) | 第5回次年度理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 「2022吹上浜砂の祭典」第1回砂像部会 | あんぼう21 |
| 12月　2日(木) | 理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 3日(金) | 次年度委員会 | 〃 |
| 4日(土) | 第47回鹿児島ブロック大会in新大隅Web大懇親会　～一期一会～ | ZOOM |
| 7日(火) | 第1回南さつま市総合振興計画審議会 | あんぼう21 |
| 9日(木) | 12月例会「忘年会」 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第6期一般社団法人南さつま市観光協会総会 | あんぼう21 |
| 14日(火) | 次年度理事会 | 南さつま商工会議所 |
| 15日(水) | 2022第2回吹上浜砂の祭典砂像部会 | あんぼう21 |
| 16日(木) | 2022吹上浜砂の祭典第3回実施推進本部会議 | 〃 |
| 20日(月) | 第2回南さつま市総合振興計画審議会 | 〃 |
| 21日(火) | 令和3年度南さつま広域圏道路・河川整備促進協議会幹事会 | 南さつま商工会議所 |
| 〃 | 第7回次年度理事会 | 〃 |
| 22日(水) | 第11回会員会議所 | 城山ホテル鹿児島 |
| 〃 | 公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック「2021ブロックファイナル」 | 〃 |
| 24日(金) | 商工会議所役員・議員との懇談会 | 南さつま商工会議所 |

## 公益社団法人南さつま青年会議所　正味財産増減計算書（案）

2021年1月1日から2021年12月31日まで

（単位　円）

| 科目 | 当初予算 | 補正予算 | 決算 | 増減 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| **Ⅰ一般正味財産増減の部** | | | | | |
| 1 経常増減の部 | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | |
| ①特定資産運用益 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 特定資産受取利息 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 特定資産受取配当金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 特定資産受取賃貸料 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ②受取入会金 | **50,000** | **20,000** | **20,000** | **0** | |
| 受取入会金 | 50,000 | 20,000 | 20,000 | 0 | 前期1名、後期1名 |
| ③受取会費 | **2,320,000** | **2,120,000** | **2,120,000** | **0** | |
| 正会員会費 | 1,900,000 | 1,800,000 | 1,800,000 | 0 | 17名×100,000　2名（育税所）×50,000 |
| 新入会員会費 | 250,000 | 150,000 | 150,000 | 0 | 前期1名、後期1名 |
| 賛助会員会費 | 90,000 | 90,000 | 90,000 | 0 | 9名×10,000 |
| 特別会員会費 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 0 | 卒会者2名×4万 |
| ④事業収益 | **30,000** | **0** | **0** | **0** | |
| 登録料収益 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 懇親会費収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 広告料収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 販売収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収益 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤受取補助金等 | **0** | **42,000** | **42,000** | **0** | |
| 受取国庫補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取地方公共団体補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取民間補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取国庫助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取地方公共団体助成金 | 0 | 42,000 | 42,000 | 0 | コロナ対策助成金（南さつま市） |
| 受取民間助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥受取負担金 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦受取寄付金 | **529,000** | **303,500** | **303,500** | **0** | |
| 受取寄付金 | 529,000 | 303,500 | 303,500 | 0 | シニア103,500　商工会議所200,000 |
| 募金収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧雑収益 | **0** | **165** | **165** | **0** | |
| 受取利息 | 0 | 165 | 165 | 0 | 利息 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑨他会計からの繰入金 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 他会計からの繰入金 | | | | 0 | |
| 経常収益計 | **2,929,000** | **2,485,665** | **2,485,665** | **0** | |
| (2) 経常費用 | | | | | |
| ①事業費 | **780,000** | **345,184** | **345,184** | **0** | |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 臨時雇用賃金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 退職給付手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信運搬費 | 7,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗什器備品費 | 0 | 121,330 | 121,330 | 0 | |
| 消耗品費 | 30,000 | 34,956 | 34,956 | 0 | |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 170,000 | 179,498 | 179,498 | 0 | |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料 | 85,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 保険料 | 15,000 | 9,400 | 9,400 | 0 | |
| 諸謝金 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払負担金 | 305,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 委託費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 衛生費 | 30,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 接待交際費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 128,000 | 0 | 0 | 0 | |
| ②管理費 | **2,145,880** | **2,149,647** | **2,149,647** | **0** | |
| 給料手当 | 600,000 | 622,908 | 622,908 | 0 | 事務局員給与 |
| 退職給付手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 法定福利費 | 5,000 | 2,942 | 2,942 | 0 | 労働保険料 |
| 福利厚生費 | 20,000 | 15,000 | 15,000 | 0 | 慶弔費等 |
| 会議費 | 75,000 | 69,960 | 69,960 | 0 | 総会,理事会,例会会場費 |
| 旅費交通費 | 185,000 | 93,951 | 93,951 | 0 | 公務,大会,周年事業旅費 |
| 通信運搬費 | 180,000 | 164,764 | 164,764 | 0 | 電話,切手,はがき等 |
| 支払手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗什器備品費 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | 備品 |
| 消耗品費 | 110,000 | 118,901 | 118,901 | 0 | JCﾊﾞｯｼﾞ,ﾈｰﾑﾌﾟﾚｰﾄ,事務用品 |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 200,000 | 150,079 | 150,079 | 0 | 印刷,総合資料 |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料 | 168,480 | 171,600 | 171,600 | 0 | |
| 賃貸料 | 168,480 | 171,600 | 171,600 | 0 | 事務局 |
| リース料 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 保険料 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 租税公課 | 21,000 | 21,000 | 21,000 | 0 | 法人税,森林環境税 |
| 衛生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 接待交際費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払負担金 | 501,400 | 596,506 | 596,506 | 0 | |
| ＪＣＩ負担金 | 30,250 | 34,606 | 34,606 | 0 | 21名×1,573+1名×1,573円 |
| 日本ＪＣ負担金 | 110,000 | 140,000 | 140,000 | 0 | 22名×5,000+30,000 |
| 地区協議会負担金 | 88,000 | 86,000 | 86,000 | 0 | 21名×4,000+1名×2,000 |
| ブロック協議会負担金 | 81,000 | 81,000 | 81,000 | 0 | 22名×3,000＋15,000 |
| 国際協力資金 | 40,150 | 40,150 | 40,150 | 0 | 21名×1,825+1名×1,825円 |
| 日本ＪＣ出向者負担金 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 全国大会負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ブロック大会登録料 | 66,000 | 150,000 | 150,000 | 0 | ﾌﾞﾛｯｸ大会懇親会10,000円　実務6,000円×会員6,000円 |
| We Believe購読料 | 66,000 | 64,750 | 64,750 | 0 | 21名×3,000円+1,750円 |
| 野球大会負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 60,000 | 122,036 | 122,036 | 0 | |
| 経常費用計 | **2,925,880** | **2,494,831** | **2,494,831** | **0** | |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 特定資産評価損益等 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 評価損益等計 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 当期経常増減額 | **3,120** | **△ 9,166** | **△ 9,166** | **0** | |
| 2 経常外増減の部 | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | |
| ①投資資産取崩益 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| ②固定資産売却益 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 建物売却益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 構築物売却益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品売却益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ③固定資産受贈益 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| ④敷金・保証金戻り益 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 経常外収益計 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| (2) 経常外費用 | | | | | |
| ①特定資産取得費 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| ②固定資産売却損 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| ③固定資産除却損 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 什器備品除却損 | **0** | **0** | 0 | 0 | |
| 経常外費用計 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 当期経常外増減額 | **0** | **0** | **0** | **0** | |
| 当期一般正味財産増減額 | **3,120** | **△ 9,166** | **△ 9,166** | **0** | |
| 一般正味財産期首残高 | **323,148** | **323,148** | **323,148** | **0** | |
| 一般正味財産期末残高 | **326,268** | **313,982** | **313,982** | **0** | |
| **Ⅱ指定正味財産増減の部** | | | | | |
| ①固定資産受贈益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ②基本財産評価益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ③特定資産評価益 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ④基本財産評価損 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤特定資産評価損 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| **Ⅲ正味財産期末残高** | **326,268** | **313,982** | **313,982** | **0** | |

# 財　産　目　録

| 科　目 | 摘　要 | 口座番号 | 金　額 |
|---|---|---|---|
| 普通預金 | 鹿児島銀行 | 768745 | 1,229,041 |
| | 南日本銀行 | 285319 | 192,108 |
| | 鹿児島相互信用金庫 | 0977978 | 439,419 |
| | 鹿児島信用金庫 | 7525490 | 181,783 |
| 現　金 | | | 0 |
| 合　計 | | | 2,042,351 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 定期預金 | 鹿児島銀行 | ４０１３２７９ | 450,000 |
| | 鹿児島相互信用金庫 | ０９０２８７４ | 450,000 |
| | 南日本銀行 | １００８７４０ | 450,000 |
| | 鹿児島信用金庫 | ５７６０４９６ | 112,800 |
| 小　計 | | | 1,462,800 |
| 合　計 | | | 1,462,800 |
| 総　計 | | | 3,505,151 |

# 監　査　報　告　書

2021年1月1日から2021年12月31日までの、諸帳簿及び領収書等の掲示を求め、必要と認めた監査手続きを実施した。

監査の結果、諸帳簿及び領収書等は整備され、収支状況は適正に処理されているものと認めます。

2022年1月27日

監　事　米森清和

監　事　山下公平

# 2022年度

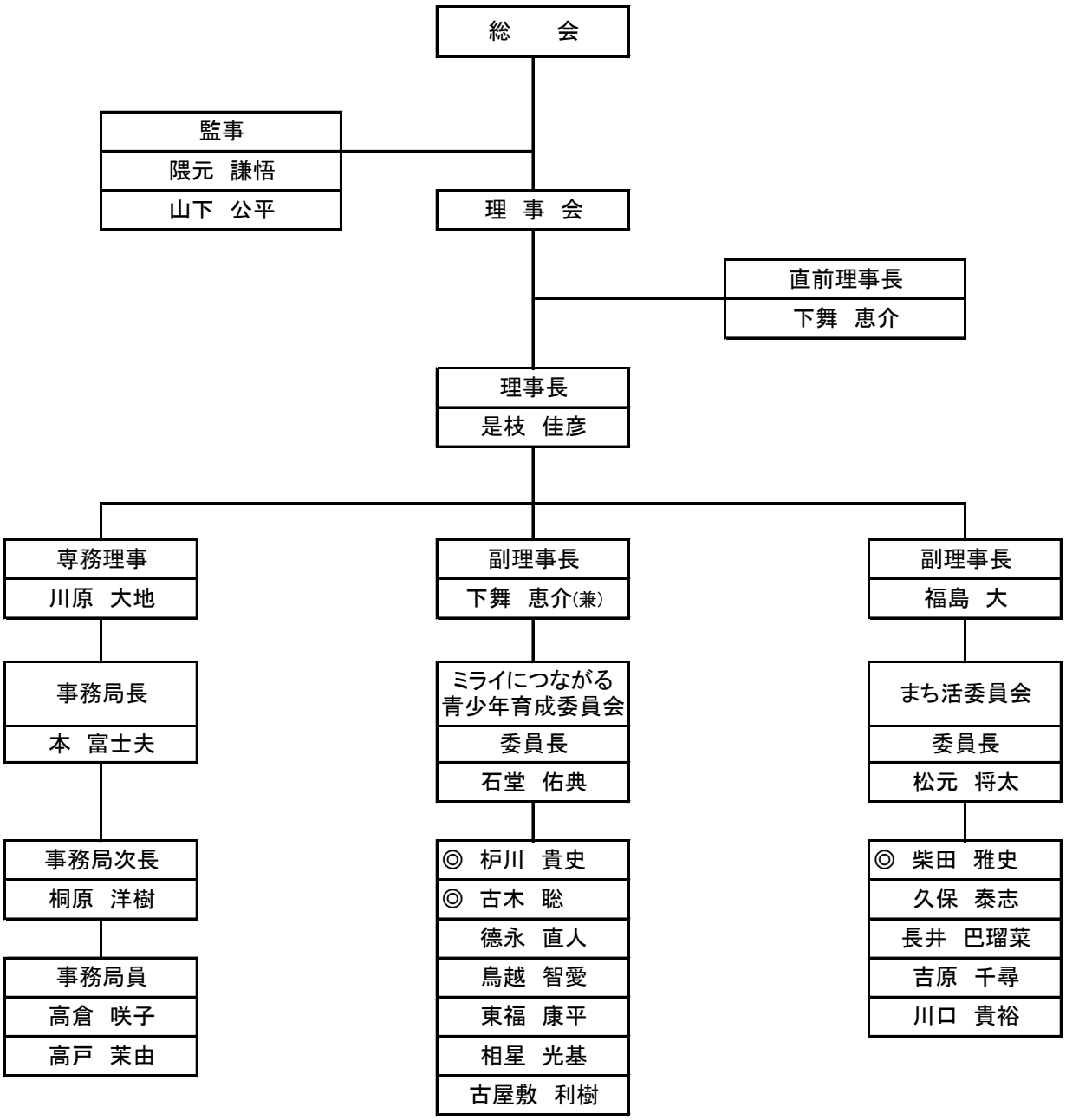
# 計　画　編

第四号議案 2022 年度理事･役員予定者承認に関する件

## 【2022 年度役員名簿】(案)

| 役職名 | 氏　名 | 勤 務 先 名 |
|---|---|---|
| 理事長 | 是枝　佳彦 | (株)安全仮設 |
| 直前理事長/副理事長 | 下舞　恵介 | (有)下舞工業所 |
| 副理事長 | 福島　大 | (有)マルカ水産 |
| 理　事 | 石堂　佑典 | (株)ネクステージ和光 |
| 理　事 | 松元　将太 | (株)翔洋システム |
| 専務理事 | 川原　大地 | マル川建設(株) |
| 事務局長 | 本　富士夫 | (有)本建設 |
| 事務局次長 | 桐原　洋樹 | (株)桐原建設 |
| 監　事 | 隈元　謙悟 | Vintage |
| 監　事 | 山下　公平 | (有)新日本観光社 |

# 2022年度公益社団法人 南さつま青年会議所　組織図（案）




◎ は副委員長

2022年初LOM会員数　20　名予定（2022.1.1時点）

2022年度　鹿児島ブロック協議会（出向委員名簿）

| 委員会名 | 委員長 | 出向者 |
|---|---|---|
| ブロック大会運営委員会 | 堀之内　努（JCI指宿） | 石堂　佑典（委員会メンバー） |
| | | 福島　大（委員会メンバー） |

# 2022年度　公益社団法人南さつま青年会議所（案）

| | | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本青年会議所 | | 総会<br>京都会議<br>1/19～1/21 | | 総会<br>1/21 | | | | サマーコンファレンス<br>7/16～7/17 | | | 全国大会<br>大分<br>10/7～10/10 | | |
| 九州地区協議会 | | | | | | | | | 九州地区<br>大会<br>8/19～8/21 | | 九州地区<br>野球大会<br>未定 | | |
| 鹿児島ブロック協議会 | | ブロック<br>フォーラム<br>1/27 | | | | | ブロック大会<br>主管<br>(JCI阿久根)<br>6/11～12 | | | | | | ブロック<br>ファイナル<br>未定 |
| 三　役　会 | | 1月24日<br>(月) | 2月24日<br>(木) | 3月24日<br>(木) | 4月25日<br>(月) | 5月24日<br>(火) | 6月24日<br>(金) | 7月25日<br>(月) | 8月24日<br>(水) | 9月23日<br>(金) | 10月24日<br>(月) | 11月24日<br>(木) | 12月23日<br>(金) |
| 理　事　会 | | 7日(金) | 1日(火) | 1日(火) | 1日(金) | 2日(月) | 1日(水) | 1日(金) | 1日(月) | 1日(木) | 3日(月) | 1日(火) | 1日(木) |
| 例　会<br>(担　当) | | 28日(金)<br>通常総会<br>青少年 | 9日(水)<br>担当例会<br>執行部 | 9日(水)<br>担当例会<br>まちづくり | 8日(金)<br>シニア合同例会<br>執行部 | 9日(月)<br>担当例会<br>まちづくり | 9日(木)<br>担当例会<br>青少年 | 8日(金)<br>担当例会<br>青少年 | 9日(火)<br>担当例会<br>まちづくり | 9日(金)<br>通常総会<br>青少年 | 7日(金)<br>担当例会<br>まちづくり | 9日(水)<br>担当例会<br>青少年 | 9日(金)<br>担当例会<br>執行部 |
| 単独事業 | まち活委員会 | 賀詞交歓会 | | | | 砂の祭典 | | | | | ハロウィン | | |
| | ミライにつながる青少年育成委員会 | 総会例会<br>総合資料 | いろは<br>カルタ | 担当事業 | | | | 担当事業 | | 総会例会<br>南さつま<br>フェスタ | | | |
| | 執　行　部 | 年頭行事 | 厄払い<br>3LOM合同<br>例会(南さつま) | | シニア<br>合同例会 | | ブロック大会<br>野球大会<br>取りまとめ | | | | | 3LOM<br>スポーツ<br>(指宿) | 対外紙<br>忘年会 |
| その他 | | | | | | 砂の祭典<br>5/3～5/5 | | | | | | | |
| ブロック役員会 | | | | | | | | | | | | | |
| ブロック委員会 | | | | | | | | | | | | | |
| ブロック会員会議所 | | 27日(木) | 24日(木) | 24日(木) | 28日(木) | 26日(木) | 23日(木) | 28日(木) | － | 22日(木) | 20日(木) | 24日(木) | 22日(木) |

# 2022 年度　理事長所信

第 39 代理事長　是枝　佳彦

スローガン　『守破離～本質を忘れず、変化を受け入れ、新たなＪＣを創ろう～』

はじめに

南さつま青年会議所は 1984 年設立以来、明るい豊かな社会の実現を目指し、高い志と情熱をもって様々な活動・運動を行って参りました。我々も先輩諸兄姉の想いを継承し、時代に沿った活動・運動を行っていかなければなりません。また、こうして活動・運動を行うことが出来るのも、行政、学校関係者、各種団体、地域の皆様のご理解と温かい支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

青年会議所は国際的、社会的課題に積極的に取り組む団体です。近年新型コロナウイルスを起因とするパンデミックは、世界規模の混乱を巻き起こし、社会的・経済的そして私たちの私生活にも、大きな影響を与え、過去に例を見ない事態となっております。更に昨年度は緊急事態宣言に加えて、まん延防止等重点措置も地域に適用され、南さつま市にも大きな影響を与え、青年会議所の活動をしている場合ではないというメンバーもいると思います。しかし、青年会議所の先輩諸兄姉は戦後の圧倒的な国難の中、「新日本の再建は我々青年の仕事である」と設立趣意書を掲げ活動を始めました。今こそ青年会議所の原点に立ち返り、コロナ禍で大変な状況だからこそ、積極的に社会的課題に取り組む必要があり、この有事にこそ行動しなければ青年会議所の存在意義はないと私は考えます。

地域の皆様の声を聞いて現状を把握し、何を求められているかを知り、今まで培ってきた多くの経験や知識、仲間達とのネットワークなど強みを活かして我々が先頭に立ち行動する。これこそが地域に求められ必要とされる青年会議所の在り方だと考えます。

2022 年度スローガン　守破離～本質を忘れず、変化を受け入れ、新たなＪＣを創ろう～

本年度スローガンに掲げる守破離とは、華道や武道等に用いられる言葉でこの言葉は物事の成長段階を見事に表していて、青年会議所の活動・運動もこれに通じるものがあります。

「守」　師や流派の教えを忠実に守り基礎を身につける。
「破」　基礎の上に教えを破り、他の流派のより良いところを取り入れる。
「離」　自ら型を確立して師から離れる。

「守」　青年会議所の理念は社会貢献であり、社会貢献やまちづくりを行う中で自己成長する事が青年会議所の本質であり、時代がどんなに変化しても理念と本質は変わる事はありません。

「破」　昨今の目まぐるしい社会情勢の中、急激な速さで時代は変化しています。組織も時代にあった在り方に進化し変わらなければ、衰退、存続の危機を向かうと考えます。現在、青年会議所は会員減少や、質の低下が課題とされています。現在の常識や固定概念を今一度見直し、変化を恐れずに行動し挑戦しなければ進化はあり得ないのです。

「離」　明るい豊かな社会の実現を理想とし、持続可能な青年会議所を創っていく為には時代に合わせた活動・運動を行ない、組織を進化していかなければなりません。その為には、メンバー一人ひとりの成長が必要であり、メンバーの意識が変われば未来が変わり、持続可能で新たな JC を創ると考えます。

南さつま青年会議所は設立以来、青年会議所の設立・法人格の取得・名称変更・諸規定の見直し等を時代の変化に適応してこられました。そこには組織をより良くしようという情熱をもった先輩諸兄姉がいたからに違いないのです。本年度も定款や諸規定・運営に関しても、必要であれば見直し、時代にあった持続可能な組織運営を行って参ります。

青少年育成

子供は地域の宝であり、未来の地域を担う人財です。子供達が生きる未来を創るのは私たちの使命であります。近年新型コロナウイルス感染をはじめとする社会状況の変化により、学校行事の自粛や地域の行事に触れる機会も減少し、人と人との関わりが制限され地域と子供達の関わりが希薄化するとともに、様々な体験をする機会も少なくなりました。コロナ禍で先の見えない時代だからこそ自分の将来に夢や希望が見いだせる機会必要だと考えます。

私たちが住み暮らす、南さつま市には海山川に囲まれ豊かな自然が多くあり、この地域資源を取り入れた体験を行うことで、その経験が子供達にとってかけがえのない経験が心の財産となり、このまちの事を知ることで愛郷心が育まれ、このまちの将来に夢や希望を持つことができる運動に取り組んで参ります。

また、目まぐるしく変化する社会状況により、数年前の常識が今の常識ではなくなるという状況が更なる速さで進んでいくと思われます。この変化に対応できる能力を養い、自ら考え行動し、解決できる人財を育成して参ります。

ＳＤＧｓに関しましても、本年度は認知や理解にとどまらず行動や習慣に繋げていかなければなりません。身近な問題から世界を繋ぎ、地方が世界を変えることでＳＤＧｓの存在を身近に感じてもらい、持続可能な社会の実現に繋げて参ります。

まちづくり

近年のコロナウイルスのまん延により、都市部の人口集中による問題点や課題が垣間見えています。感染対策に特化した働き方や、人と人との関わりが制限される事により、都市部に住む必要性が薄くなり、企業も都市部にオフィスを構える事の意味に疑問を持ち、地方への移転をする事例も増えています。コロナ禍で解決しなければならない課題や問題点も多くあると同時に、地方への関わり方が増え、働き方や生き方の多様性により都市部への一極集中の是正につながり地方創生へ関心が高まりつつあります。このような時代だからこそ、このまちの現状を知り、本質を見極め、時代の流れに対応し、新たな価値観を受け入れ挑戦し続ける必要があります。

また、近年では異常気象や自然災害などの様々な問題が存在します。昨年度は社会福祉協議会と災害時における協力体制を締結しました。地域とのチームワークをより強固なものとする事でとして、地域の防災力を向上させると確信しています。さらに本年度も、持続可能なまちづくりやＳＤＧｓを用いた地域活性化を進めることにより、地域課題解決の相乗効果が期待でき、ＳＤＧｓを原動力とし地域課題解決に取り組み、持続可能なまちづくりを目指します。

会員拡大

青年会議所は 20 歳から 40 歳までと年齢制限があります。近年、南さつま青年会議所では経験豊富なメンバーが卒会し、減少しているのが現状です。人口減少やコロナ禍などで多くの問題を抱える情勢の中、人材を発掘し入会に繋げることは容易ではありません。しかし明るい豊かな社会を実現する為には同じ志をもった同志は必要不可欠です。

本年度は会員拡大の在り方を考え、経営者だけでなく出向の方、や会社員の方さらに市外の方も対象に会員拡大を行って参ります。この高い多様性こそが青年会議所であり、新しい視点が発想を生み無限の可能性に繋がります。

自己成長

青年会議所はまちの発展に寄与するだけでなく、個人の成長にも繋がる団体です。しかし必ずしも自己の成長は約束されていません。青年会議所の活動・運動を自ら行動し、取り組まなければ自己成長は得られません。いくら良い例会や事業を行っても、メンバーに参加していただかなければ明るい豊かな社会の実現には程遠いのです。メンバーに参加を促し、多くの意識改革の機会の場を与え、会員同士の啓発と交流をはかり、多種多様なメンバー同士だからこそ一人ひとりに本質を理解し成長していただくことが会員拡大につながると考えます。

結びに

私がこの青年会議所に入会したのは 6 年前になります。初めは自己成長や、人脈を広げ仕事に繋げる為に入会しました。しかし入会してみると、先輩方は地域の為や子どもの為、

そしてこのまちの未来の事を真剣に考え活動をされていました。そして入会してから 3 年目、初めて青年会議所の役員を受けましたが議案も見たことも無い、ましてやパソコンも使えない中、この職務を務めるができるのか不安でした。しかし私の直属の上長は議案の書き方等を夜遅くまで、私の成長を願い付き合ってくださりました。その時に私は自分だけの事しか考えてなかったという事に気づかされました。青年会議所では、人に無条件で奉仕する事が前提になっていることを知り、この時から活動・運動に積極的に参加しようという気持ちに変化させていただきました。自分自身も活動・運動を通して地域や子ども達とのふれあう中で、今まで気づきさえしなかった地域の課題やまちに対する想いや価値観さえも変わりました。

青年会議所は社会奉仕だけで終わってはならないと考えています。自らの成長なくしてまちの成長はないのです。この気づきを与えられ価値観そのものが変化する団体は青年会議所だけではないでしょうか。

先輩諸兄姉が築き上げられてきた歴史のおかげで今が存在する事を理解し、我々の行動が未来を創ると信じ、メンバー一丸となり青年会議所の活動・運動を行って参ります。

またメンバーの協力を頂きながら共に全力を尽くす覚悟でございます。どうぞ 1 年間よろしくお願いいたします。

事務局長方針

事務局長　本　富士夫

公益社団法人南さつま青年会議所の運営を円滑に進めるために、専務理事、事務局次長、事務局員と綿密な連携を図りながら１年間運営してまいります。

公益法人としての財務管理
資料や理事会議事録の作成及び管理
諸会議の設営並びに運営
諸会議及び諸大会の連絡
会費納入期限の徹底

以上の５点を中心に進めてまいりますので、１年間宜しくお願い致します。

副理事長抱負

まち活委員会担当副理事長
福島　大

青年会議所は『明るい豊かな社会を築く』という理想のもと、様々な活動・運動を行う団体です。これまでも先輩方が様々な「まちづくり」を行い、このまちに貢献してきました。そして、そのような活動・運動を行う事で、自分達も学び成長する「ひとづくり」の場でもあるという事を実感しています。「まちづくり」とは「ひとづくり」でもあるという事。その想いをメンバーに伝えていき、このまちについて考えてもらう事が大切だと考えます。

本年度のスローガン　守破離～本質を忘れず、変化を受け入れ、新たなＪＣを創ろう～を基にエコまちの担当副理事長として、これまで築き上げてきた事業も、今までの報告書をもとにメンバーと話し合い、より良くしていかなければなりません。その為には、地域や他団体とのチームワークを強固にし、SDGs を原動力とした地方創生を考える事が必要になります。これから委員長を中心にメンバーと意見や知恵を出し合い、活動・運動を行いますので皆様一年間よろしくお願いいたします。

基本方針

まち活委員会
委員長　松元　将太

私は 2020 年より南さつま青年会議所に入会させて頂きました。出身は南さつま市でしたが進学を機に県外へ移り、以降約 10 年ぶりに帰鹿しました。南さつま市に戻ってきて感じた感情が懐かしい地元への愛着であり、「何かしら地域に貢献できることがしたい！」という気持ちでした。

昨年度は総務の委員長を経験させて頂きました。「持続可能なまちづくり」の為、コロナ禍でもできる活動を試行錯誤しながら行ってきました。現代は「With コロナ」という大きな時代の転換期にあると思います。だからこそ今一度このまちの現状、課題や魅力の本質を見極め、今の時代に沿った価値観を受け入れながら新たな「持続可能なまちづくり」の形を見出し、それを実現する為に具体的な SDGs 活動を実践していくことが必要だと思います。

本年は、昨年コロナ禍の為開催できなかった賀詞交歓会をはじめ、他団体や市民の皆様が交流できる事業を行ってまいります。そして担当する事業をきっかけに市民の皆様、また青年会議所所属のメンバーにもこのまちの魅力を感じて頂ける様、活動していきます。

まちづくり担当委員長としてメンバーの成長と持続可能なまちづくりを目指し、精一杯活動させて頂きます。皆様 1 年間よろしくお願い致します。

副理事長抱負

ミライにつながる青少年育成委員会
担当副理事長　下舞　恵介

新型コロナウイルスは地域経済だけでなく、子供の体験活動にも影響を与えております。本来であれば開催されていた地域の祭りやイベント、体験活動が中止や変更を余儀なくされました。そのため、子供が本来経験するはずだったことが出来なかったという課題が生まれています。本年度の青少年委員会にて、子供達への体験活動事業を委員長中心に推進支援して参ります。また、メディア等で目に触れる機会が多くなった SDGs ですが、子供にとってはまだまだイメージしにくいものであると想像します。そこで、身近な体験を通じて SDGs についても理解し行動してもらえるような事業も合わせて推進を支援して参ります。子供の体験から気付きを得て成長するというプロセスは時代が変わっても変化することのない本質であると考えます。また、自らの体験から考えて行動し問題解決が出来るようになれば、時代や状況が変わっても生存できる力強い社会人として成長します。そして、我々の目指す明るい豊かな持続可能な社会を担う未来の地域メンバーとして活躍してくれると信じております。

我々が青年会議所活動・運動を行えるのは卒会された先輩方がこのまちをより良くするために活動・運動を行ってきたおかげです。先輩方が繋いできた青年会議所の本質を決して忘れることなく、次代に繋いでいくことが大切です。私が青年会議所に入会して 8 年目となります。多くの先輩方が繋いできた想いを本年度は副理事長として、総会、例会、各事業を通じてメンバー間で共有致します。想いを持ち、考え行動し事業に取り組むことで、自己の成長に繋がります。また、我々の想いを地域に波及させるために、活動・運動を委員長、委員会メンバーとともに広く発信して参ります。

本年度のスローガンに掲げられているように、本質を忘れず、変化を受け入れ、新たな JC を創るように心がけて参ります。１年間どうぞよろしくお願い致します。

基本方針

ミライにつながる青少年育成委員会
委員長　石堂　佑典

近年、新型コロナウイルス感染症をはじめとする社会情勢の変化により、学校や地域の行事が自粛・縮小され、子供達の地域との関わりが希薄になるとともに、様々な体験をする機会が減少してきました。この地域との関わりや体験によって、子供達は地域を愛し、心豊かに成長していくと考えます。そこで本年度、ミライにつながる青少年育成委員会では、①子供達が SDGs を意識して、環境問題や世界の貧困問題に関して直接行動を起こせる事業、②南さつま市の豊かな自然に触れて心を養い、愛郷心を育む事業を展開して参ります。私達の事業を通じて子供達が学び、その後、自ら考え行動を起こせるように成長してもらえる事業にいたします。

また、例年は総務委員会が担当しておりました 1 月総会と 9 月総会、総合資料、ホームページ、SNS の管理を受け持つこととなりました。総会においてはスムーズな進行を心がけ、総合資料発行にあたっては早い時期での作成を目標にして参ります。また、ホームページ及び SNS に関しては我々の活動・運動を周知してもらう機会のため、わかりやすく情報整理をし、より多くの市民に理解していただきます。

最後に、理事長の示した所信のもと、委員会メンバーと一丸となって頑張って参りますので、よろしくお願いいたします。

## 公益社団法人南さつま青年会議所　正味財産増減予算書（案）

2022年1月1日から2022年12月31日まで

（単位　円）

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| **Ⅰ一般正味財産増減の部** | | | | |
| 1 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①特定資産運用益 | **0** | **0** | **0** | |
| 特定資産受取利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 特定資産受取配当金 | 0 | 0 | 0 | |
| 特定資産受取賃貸料 | 0 | 0 | 0 | |
| ②受取入会金 | **50,000** | **50,000** | **0** | |
| 受取入会金 | 50,000 | 50,000 | 0 | 5名×10,000 |
| ③受取会費 | **2,360,000** | **2,320,000** | **40,000** | |
| 正会員会費 | 1,800,000 | 1,900,000 | △ 100,000 | 15名×100,000　4名（市役所,JA）×50,000　休会1名 |
| 新入会員会費 | 350,000 | 250,000 | 100,000 | 前期2名×100,000、後期3名×50000 |
| 賛助会員会費 | 90,000 | 90,000 | 0 | 9名×10,000 |
| 特別会員会費 | 120,000 | 80,000 | 40,000 | 卒会者3名 |
| ④事業収益 | **25,000** | **30,000** | **△ 5,000** | |
| 登録料収益 | 15,000 | 20,000 | △ 5,000 | |
| 懇親会費収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 広告料収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 販売収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収益 | 10,000 | 10,000 | 0 | シニア会より4月例会 |
| ⑤受取補助金等 | **0** | **0** | **0** | |
| 受取国庫補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取地方公共団体補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取民間補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取国庫助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取地方公共団体助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| 受取民間助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥受取負担金 | **0** | **0** | **0** | |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦受取寄付金 | **304,000** | **529,000** | **△ 225,000** | |
| 受取寄付金 | 304,000 | 529,000 | △ 225,000 | シニア104,000　商工会議所200,000 |
| 募金収益 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧雑収益 | **0** | **0** | **0** | |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 | 利息 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑨他会計からの繰入金 | **0** | **0** | **0** | |
| 他会計からの繰入金 | | | 0 | |
| 経常収益計 | **2,739,000** | **2,929,000** | **△ 190,000** | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | **560,000** | **780,000** | **△ 220,000** | |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | |
| 臨時雇用賃金 | 4,000 | 0 | 4,000 | |
| 退職給付手当 | 0 | 0 | 0 | |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信運搬費 | 27,000 | 7,000 | 20,000 | |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品費 | 75,000 | 30,000 | 45,000 | |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 150,000 | 170,000 | △ 20,000 | |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料 | 24,000 | 85,000 | △ 61,000 | |
| 保険料 | 15,000 | 15,000 | 0 | |
| 諸謝金 | 30,000 | 10,000 | 20,000 | |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払負担金 | 165,000 | 305,000 | △ 140,000 | |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 委託費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 衛生費 | 10,000 | 30,000 | △ 20,000 | |
| 接待交際費 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 50,000 | 128,000 | △ 78,000 | |
| ②管理費 | **2,170,880** | **2,145,880** | **25,000** | |
| 給料手当 | 650,000 | 600,000 | 50,000 | 事務局員給与（高戸さん1月分を含む） |
| 退職給付手当 | 0 | 0 | 0 | |
| 法定福利費 | 0 | 5,000 | △ 5,000 | 事務局員労働保険(短時間労働の為なし) |
| 福利厚生費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 慶弔費等 |
| 会議費 | 75,000 | 75,000 | 0 | 総会,理事会,例会会場費 |
| 旅費交通費 | 185,000 | 185,000 | 0 | 事務局員交通費/京都会議・各式典・ブロック大会・地区大会ほか |
| 通信運搬費 | 180,000 | 180,000 | 0 | 電話,切手,はがき等 |
| 支払手数料 | 0 | 0 | 0 | |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗什器備品費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 事務局備品・写真データほか |
| 消耗品費 | 110,000 | 110,000 | 0 | 褒章記念品,領収書,名刺代,封筒代ほか |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 事務局コピー　総合資料 |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | |
| 賃借料 | 168,480 | 168,480 | 0 | |
| 賃貸料 | *168,480* | *168,480* | 0 | 13,650×12ヶ月 |
| リース料 | *0* | *0* | 0 | |
| 保険料 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 0 | |
| 租税公課 | 21,000 | 21,000 | 0 | 法人税・森林環境税 |
| 衛生費 | 0 | 0 | 0 | |
| 接待交際費 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払負担金 | 481,400 | 501,400 | △ 20,000 | |
| ＪＣＩ負担金 | *30,250* | *30,250* | 0 | 22名×1,375 |
| 日本ＪＣ負担金 | *110,000* | *110,000* | 0 | 22名×5,000 |
| 地区協議会負担金 | *88,000* | *88,000* | 0 | 22名×4,000 |
| ブロック協議会負担金 | *81,000* | *81,000* | 0 | 22名×3,000＋15,000 |
| 国際協力資金 | *40,150* | *40,150* | 0 | 22名×1,825 |
| 日本ＪＣ出向者負担金 | *0* | *20,000* | △ 20,000 | |
| 全国大会負担金 | *0* | *0* | 0 | |
| ブロック大会登録料 | *66,000* | *66,000* | 0 | ブロック大会登録料3,000円×22名 |
| We Believe購読料 | *66,000* | *66,000* | 0 | 22名×3,000 |
| 野球大会負担金 | *0* | *0* | 0 | |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| 経常費用計 | **2,730,880** | **2,925,880** | **△ 195,000** | |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | **0** | **0** | **0** | |
| 特定資産評価損益等 | **0** | **0** | **0** | |
| 評価損益等計 | **0** | **0** | **0** | |
| 当期経常増減額 | **8,120** | **3,120** | **5,000** | |
| 2 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| ①投資資産取崩益 | **0** | **0** | **0** | |
| ②固定資産売却益 | **0** | **0** | **0** | |
| 建物売却益 | 0 | 0 | 0 | |
| 構築物売却益 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品売却益 | 0 | 0 | 0 | |
| ③固定資産受贈益 | **0** | **0** | **0** | |
| ④敷金・保証金戻り益 | **0** | **0** | **0** | |
| 経常外収益計 | **0** | **0** | **0** | |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| ①特定資産取得費 | **0** | **0** | **0** | |
| ②固定資産売却損 | **0** | **0** | **0** | |
| ③固定資産除却損 | **0** | **0** | **0** | |
| 什器備品除却損 | **0** | 0 | 0 | |
| 経常外費用計 | **0** | **0** | **0** | |
| 当期経常外増減額 | **0** | **0** | **0** | |
| 当期一般正味財産増減額 | **8,120** | **3,120** | **5,000** | |
| 一般正味財産期首残高 | **313,982** | **314,708** | **△ 726** | |
| 一般正味財産期末残高 | **322,102** | **317,828** | **4,274** | |
| **Ⅱ指定正味財産増減の部** | | | | |
| ①固定資産受贈益 | 0 | 0 | 0 | |
| ②基本財産評価益 | 0 | 0 | 0 | |
| ③特定資産評価益 | 0 | 0 | 0 | |
| ④基本財産評価損 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤特定資産評価損 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| **Ⅲ正味財産期末残高** | **322,102** | **317,828** | **4,274** | |

Junior Chamber International Minamisatsuma